

# 富士見の景観

## 豊かな土地で遠い昔から帯えてきた村



瀬沢新田集落の南に新石器時代（縄文時代）の早期、約6000年前と前期約5000年前の遺跡がある。立場川の清流と凹地で暖かで住みよい場所である。瀬沢新田の人は立場川沿いに住み、耕地や山林は西の台地の土地を利用し、働き栄えてきた。

氏神様は大理社で祭神は日本で一番初めの神様である天御中主尊



植松自兼の墓

（あめのみなかぬしのみこと）を祀っている。杉の巨木、ウラジロモミ、ヒノキ、イチョウの大樹の森に鎮座している。長泉寺というお寺があり、それぞれ古くから村人の支えとなってきた。

集落を見下ろす丘に植松自兼の墓がある。江戸時代の偉人、植松自兼は、江戸に出て商家に勤め、参前舎で中沢道二に道話、心学を学び、道二死後は舎主を勤めるようになった。郷里に戻り、松目に時中社、諏訪に寛柔社を作って心学の布教に勤めた。東北、四国、中国地方にも足を運んで心学を広めた。

旧中央線に架かる鉄橋はイギリス人の設計。土台は20m近くの高さで安山岩の切石で作られ、今でも、がっしりと見事に立っている。

【選定・評価 加々見一郎氏】

建設課 都市計画管理係 0266-225016

### 富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

### 広告

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成27年11月1日現在(前月比)  
住民基本台帳人口 男性/7,347人(-12) 女性/7,686人(+2) 合計/15,033人(-10) 世帯/5,870世帯(-5)
- ◆発行日 平成27年12月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール [fujimi@town.fujimi.lg.jp](mailto:fujimi@town.fujimi.lg.jp) ◆印刷 (有)富士見印刷